

静岡県事業仕分け結果

班名	1	時間	9 : 2 0 ~ 1 0 : 1 0
事業番号	3 4	担当部署	教育委員会教育政策課
事業名	教職員資質向上研修事業費		
事業仕分け結果		県実施（要改善）	
区分	(1) 不要		
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）		
	(6) 県実施（要改善）	5	
	(7) 県実施（現行どおり）		
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な事例で説明してほしい。 ・ 研修の目的を、教職員をどのように育成するかという点から説明する必要がある。 ・ 教員の民間派遣、海外研修は、目標及び研修成果の活用が不明確である。派遣人数及び日数も少な過ぎる。 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本県の教職員の課題をとらえた目標を設定し、必要な施策を戦略的に実施する。 			

岡山事業仕分け結果

班名	1	時間	10:10～10:45
事業番号	35	担当部署	教育委員会教育政策課
事業名	ICT教育推進事業費		
事業仕分け結果		県実施（要改善）	
区分	(1) 不要		
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）		
	(6) 県実施（要改善）	5	
	(7) 県実施（現行どおり）		
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンが苦手な者に手厚く、学校現場での活用が一層促進するよう支援する。 ・8年更新では長すぎる、子どもたちのために積極的に整備すべきである。 ・他県との横並びではなく、コスト意識を持つ必要。 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・年間数億円の財政負担となるため、長期的視野に立ったコスト削減に留意する。 			

静岡県事業仕分け結果

班名	1	時間	10:50～11:25
事業番号	36-1	担当部署	教育委員会学校教育課
事業名	「魅力ある授業」づくり支援事業費（小中学校分）		
事業仕分け結果		不要	
区分	(1) 不要	5	
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）		
	(6) 県実施（要改善）		
	(7) 県実施（現行どおり）		
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 不要 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校は市町立であり、それぞれの教育委員会があるため、現場に近い市町に判断・指導を任せる方がよい ・教員の自助努力が必要。教職員資質向上研修の中で実施できるのでは 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・無駄ということではなく、事業の実施方法、市町との関係、教員研修全体のやり方などを整理し、原点に立ち返って考えてほしい <p>（小中学校は市町立が中心、高等学校は県立が中心と状況が異なるため、別々に仕分け）</p>			

静岡県事業仕分け結果

班名	1	時間	10:50～11:25
事業番号	36-2	担当部署	教育委員会学校教育課
事業名	「魅力ある授業」づくり支援事業費（高校分）		
事業仕分け結果		不要	
区分	(1) 不要	3	
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）		
	(6) 県実施（要改善）	2	
	(7) 県実施（現行どおり）		
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 不要 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の自助努力が必要 ・アドバイザーティーチャーとして派遣される教員の穴埋めを非常勤講師が行っている、という手法にも問題あり <p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修のメニューの一つとして実施してもよいのでは 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・無駄ということではなく、事業の実施方法、市町村との関係、教員研修全体のやり方などを整理し、原点に立ち返って考えてほしい <p>（小中学校は市町村立が中心、高等学校は県立が中心と状況が異なるため、別々に仕分け）</p>			

静岡県事業仕分け結果

班名	1	時間	11:30～12:05
事業番号	37	担当部署	教育委員会学校教育課
事業名	スクールカウンセラー配置事業費		
事業仕分け結果			
区分	(1) 不要		
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村	1	
	(5) 県実施（民間委託）		
	(6) 県実施（要改善）	3	
	(7) 県実施（現行どおり）	1	
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 市町村 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 政令市など、市町村でも実施は可能 <p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カウンセラーの雇用など県のレベルでやらざるを得ないが、市町村にかなりの部分を委ねることで、よりよい事業となると思われる <p>< 県実施（現行どおり） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相談する機会はより多い方がよく、拡充すべき。相談者の資格についても幅を持たせてもよい 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ、不登校等は複合的な問題なので、カウンセラーの効果は示しにくいと思うが、なるべく具体的に、またこういう状況に持って行きたいという説明が必要 ・ 効果の検証や、市町村との連携の方法などについて要検討 			

静岡県事業仕分け結果

班名	1	時間	12:05～12:35
事業番号	38	担当部署	教育委員会学校教育課
事業名	外国語教育推進事業費		
事業仕分け結果		県実施（民間委託）	
区分	(1) 不要		
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）		3
	(6) 県実施（要改善）		1
	(7) 県実施（現行どおり）		1
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 県実施（民間委託） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語教育は大事なテーマであるが、国のプログラムに必ずしも依存する必要はない。コストを下げて効果を上げる工夫が必要 ・民間は質が悪い、という思い込みがあるのではないか <p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・より成果を上げるため、事業の改善が必要 <p>< 県実施（現行どおり） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1件当りのコストを下げて件数を増やす工夫を 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果について、県民に分かりやすく見せる工夫が必要 ・国のプログラムと民間委託との比較について、再検討が必要。より効果が上がる方法を検討してほしい 			

静岡県事業仕分け結果

班名	1	時間	13:20～14:10
事業番号	39-1、40-1	担当部署	教育委員会学校教育課
事業名	山の村維持管理事業費・山の村運営事業費（富士山麓山の村）		
事業仕分け結果		県実施（要改善）	
区分	(1) 不要	1	
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）	1	
	(6) 県実施（要改善）	3	
	(7) 県実施（現行どおり）		
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 不要 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県が運営する必要性が理解できない <p>< 県実施（民間委託） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建物はあるので、とりあえず委託。時限を決めて、廃止・存続の結論を出す <p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 規模を縮小しても必要な機能は維持できる ・ 民間会社の運営のノウハウを導入する必要 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 維持管理方法、運用の仕方などを見直した上で、今後の施設のあり方を検討 <p>（将来的な方向性が違うため、二つの施設（富士山麓山の村、春野山の村）は別々に仕分け。なお、維持管理と運営は一体のものとした）</p>			

静岡県事業仕分け結果

班名	1	時間	13:20～14:10
事業番号	39-2、40-2	担当部署	学校教育課
事業名	山の村維持管理事業費・山の村運営事業費（春野山の村）		
事業仕分け結果		不要	
区分	(1) 不要	4	
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）	1	
	(6) 県実施（要改善）		
	(7) 県実施（現行どおり）		
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 不要 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 浜松市が必要かどうか確認した上、必要ないのなら不要とする <p>< 県実施（民間委託） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な補修を行った上、民間委託 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 浜松市と、施設の必要性について合意形成のための協議を早急に進める必要 ・ 地元の方々の意見も十分に踏まえて結論を <p>（将来的な方向性が違うため、二つの施設（富士山麓山の村、春野山の村）は別々に仕分け。なお、維持管理と運営は一体のものとした）</p>			

静岡県事業仕分け結果

班名	3	時間	11:50～12:20
事業番号	63・64	担当部署	教育委員会社会教育課
事業名	青少年の家等施設管理事業費・青少年の家等指導・運営事業費		
事業仕分け結果		県実施（要改善）	
区分	(1) 不要		
	(2) 民間		1
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）		
	(6) 県実施（要改善）		4
	(7) 県実施（現行どおり）		
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 民間 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間に委ね、効率的に実施すべき <p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「三ヶ日青年の家」は浜松市民の利用が多いため市に移管 ・ 「観音山少年自然の家」は老朽化とともに廃止すべき ・ 「焼津青少年の家」「朝霧野外活動センター」は指定管理者制度を活用して経費を削減し、利用率のアップを図るべき ・ 学校行事としてのニーズに対応するためには、地理的要素から考えると県管理で良いと考えるが、指定管理者制度の活用は必須 ・ NPO や民間へ移譲も将来的には検討の余地があるのではないか 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 時代のニーズに合っているか、コストも含めて存在意義の検討が必要 ・ 当面は指定管理でもやむを得ないが、4施設すべて維持ありきではなく、各施設ごとに必要性や方向性を検討すべき ・ 受益者負担の観点から適正な料金収入の確保を検討すべき 			

静岡県事業仕分け結果

班名	3	時間	13:20～13:50
事業番号	65	担当部署	教育委員会社会教育課
事業名	県立中央図書館資料充実事業費		
事業仕分け結果		県実施（要改善）	
区分	(1) 不要		
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）		
	(6) 県実施（要改善）		4
	(7) 県実施（現行どおり）		1
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財政状況が厳しいため、事業費の減額を検討すべき ・ 静岡市との重複を避け、直接来館者への対応は規模縮小の方向で検討すべき ・ 事業費としては適正だと思われるが、他の都道府県や国とのネットワークを利用し有効に活用すべき ・ 収集が必要なものと専門性は高いが利用率が低いものをしっかり選別して、後者はネットワークを活用して購入せずに対応するなど、効率化を進めるべき <p>< 県実施（現行どおり） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「貸出」だけに特化した目標設定は見直すべき ・ 買う本の量（事業費）としては妥当と思われる 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 厳しい財政状況から、他都道府県等とのネットワークを十分に活用し、図書の有効活用を図るべき ・ 事業費ありきではなく、真に必要な資料を収集すべき ・ 購入した図書がどのように利用されているか、調査分析を行うべき 			

静岡県事業仕分け結果

班名	3	時間	13:55～14:25
事業番号	66	担当部署	教育委員会文化課
事業名	伊豆文学フェスティバル開催事業費		
事業仕分け結果		民間	
区分	(1) 不要	2	
	(2) 民間	3	
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）		
	(6) 県実施（要改善）		
	(7) 県実施（現行どおり）		
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 不要 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目的が不明確のため、ゼロベースでの見直しが必要 ・ 県外向けの PR 手段の一つと割り切り、企画部（広報）への移管も考えられる ・ 応募者の6割が県外であり、県民にとってのメリットがない <p>< 民間 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応募者だけが楽しむイベントではないか。県民の認知度も低い ・ 地域振興、市民の盛り上がり等を踏まえ、関係市町村の民間団体に委ねるべき ・ NPO を活用し、地域活性化につなげていくべき ・ 地元の意思に基づき、継続するかどうかを決定すればよい 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化に関しては首長の思いが強いので、そこで判断 ・ 県が行うべき理由が不明確であり、ゼロベースで見直すべき ・ 地域が継続を希望するなら、地域に委ねて県が支援すればよい 			

静岡県事業仕分け結果

班名	3	時間	14:30～15:00
事業番号	67	担当部署	教育委員会文化課
事業名	静岡国際オペラコンクール開催事業費		
事業仕分け結果		市町村	
区分	(1) 不要		
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		3
	(5) 県実施（民間委託）		
	(6) 県実施（要改善）		2
	(7) 県実施（現行どおり）		
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 市町村 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化事業については、一定期間経過後したら県は手を引き、市町村や民間団体等に委ねるべき ・ 入場者は浜松市民が多いため、浜松市が主体的に行い、県が支援する形で実施すればよい <p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ここまでコンクールを立ち上げたのは敬意に値するが、市に移管すべきで県は補完である ・ 入場料収入など財源の確保をまず第一に考え、県支出の減額が見込めないならば現行の3年間隔から6年間隔に見直したり廃止の検討を行うべき ・ 事業の定着とともに県の関与縮小を検討すべき 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化に関しては首長の思いが強いので、そこで判断 ・ 事業の定着度合などを考慮し、浜松市への移管を検討すべき ・ 受益と負担の観点から、収入の増加に努めるべき ・ 県として、次のステップを考える時期に来ている 			

静岡県事業仕分け結果

班名	3	時間	15:10～15:40
事業番号	68	担当部署	教育委員会文化課
事業名	文化財保存・管理費助成		
事業仕分け結果		県実施（現行どおり）	
区分	(1) 不要		
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）		
	(6) 県実施（要改善）		1
	(7) 県実施（現行どおり）		4
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 県実施（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> 文化財を大切にすることは教育の原点であるが、事業費を精査し、可能な限り経費節減をお願いしたい <p>< 県実施（現行どおり） ></p> <ul style="list-style-type: none"> 地震対策等をきちんと行い、後悔のないような対応をお願いしたい 所有者の負担軽減を図りつつ、継続すべき 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> 事業費の精査をきちんと行いつつ、事業継続を 			

静岡県事業仕分け結果

班名	2	時間	15:40～16:07
事業番号	57	担当部署	教育委員会事務局スポーツ振興課
事業名	競技力向上対策事業費		
事業仕分け結果		県実施（要改善）	
区分	(1) 不要		
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）		
	(6) 県実施（要改善）	3	
	(7) 県実施（現行どおり）	2	
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 県事業（要改善） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内各企業よりスポーツ振興を目的とした寄付金など、継続的な強化ができる財源確保策を検討 ・ 国体での成績の向上が県民の競技力向上に直接つながるかは疑問 ・ 広く県民がスポーツに親しみ、競技力向上が見える施策、指標の設定を。 ・ 国体だけの事業でなく、全国大会、全日本大会にも視野を広げてほしい。 ・ 選手が補助されていることを打ち出した方がよい。 <p>< 県実施（現行どおり） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成果主義に走ると、ゆがめられる可能性があるので、指導することが望ましい。 ・ 当事業は国体が目的で、助成している 40 団体が国体競技を網羅していることについては、目的にかなっている。 ・ 国体で上位になること、そのものの話は別問題では。フットサルなど新しい種目への対応も考えてほしい。 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 成果指標が国体順位という概念はいかがか。 ・ 全国比較するのは悪いことではないが、財政力換算で 10 位程度という話もあったが、直前の事業、地震の問題もそうであるが、財源の問題も地域特性があるので、単純に比較するのは説明として妥当性がないのではないか。 ・ 選手レベルで県の補助を受けて競技育成受けているという認識ないのではないか。 ・ 競技団体レベルでは意識しているが、選手では認識ない。選手に税の投入を受けているという認識してもらおう仕組みに変える必要がある。 ・ 国体上位選手や JOC レベルになれば認識があるようだ。 ・ 選手強化ではなく、競技団体助成にふりかえている気がする。あくまで個人の選手強化ということを強く打ち出して支援してほしい。 			

静岡県事業仕分け結果

班名	2	時間	16:10～16:40
事業番号	58	担当部署	教育委員会事務局スポーツ振興課
事業名	スポーツ施設管理運営事業費		
事業仕分け結果		県実施（現行どおり）	
区分	(1) 不要		
	(2) 民間		
	(3) 国・広域		
	(4) 市町村		
	(5) 県実施（民間委託）		
	(6) 県実施（要改善）		
	(7) 県実施（現行どおり）	5	
【事業仕分け区分に係る意見】			
<p>< 県実施（現行どおり） ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の指定管理のあり方が大切 ・ いろいろなイベントで利用してもらえるような魅力的な事業にすべき ・ 指定管理の内容を常にチェックし、より県民が使いやすい施設として維持していくよう努めてほしい。 			
【班としての全体意見】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者を導入したことが改善のすべての終着点ではない。 ・ 指定管理者導入後のチェック、指導、再契約時にもっと多くの業者から手があがるような、魅力的な事業にすべき。 ・ 魅力的な事業にするためには、利用料金制度で業者側にインセンティブが入るような柔軟な対応が必要。今まで公営プールやスポーツ施設ではできなかったことを柔軟に対応することにより、業者がインセンティブが取れるようにするなど、儲けるには次のステップしかない。 ・ 公務員が管理している方法と同じ方法で管理してもらうのでは、業者サイドにメリットはほとんどない。 ・ 財政サイドが厳しいからといって指定管理料をそぎ落とされると、人件費に手をつけざるを得なくなり、安かろう、悪かろうになってしまう。 			